

IV-iii. みなとオアシスエリアの魅力創造の方針

みなとオアシスエリアの方針

- ■ 既存施設を活用した洗練された空間の創造による賑わいの創出
 - 【施策】①かんとん港園内のライブハウスやイベントホールなどの施設を活用したイベントの開催
 - ②遊休化倉庫を活用した来訪者や市民の交流の場の形成
 - ③工場夜景を楽しむナイトクルーズ企画などの実施
- ■ 九州の東の玄関口としてのゲートウェイ機能の強化・充実による連携・周遊の促進
 - 【施策】④JR西大分駅と国道10号、大分港(西大分地区)が効果的に連携する交通機能の強化
 - ⑤西大分駅や大分市中心部から大分港までの動線の確保
 - ⑥かんとん港園、国道10号、JR西大分駅周辺が連携し、統一感のある景観形成を図る等、地域活性化に繋がる交流の場の創出
 - ⑦かんとん港園やフェリー乗場周辺の歩行者動線の確保
- ウォーターフロントにふさわしい高質な空間の形成
 - 【施策】⑧ウォーターフロントを中心とした良好な景観の形成

みなとオアシスかんとん港園

- 【施策】
 - ①かんとん港園内のライブハウスやイベントホールなどの施設を活用したイベントを開催する。
 - ②遊休化倉庫を活用した来訪者や市民の交流の場を形成する。
 - ⑧ウォーターフロントを中心とした良好な景観を形成する。



基本方針

- 地域資源を活用した観光の促進
- 来訪者と市民が集える憩いの場の形成
- 地域特性に応じた自然・景観の形成

ソフト施策

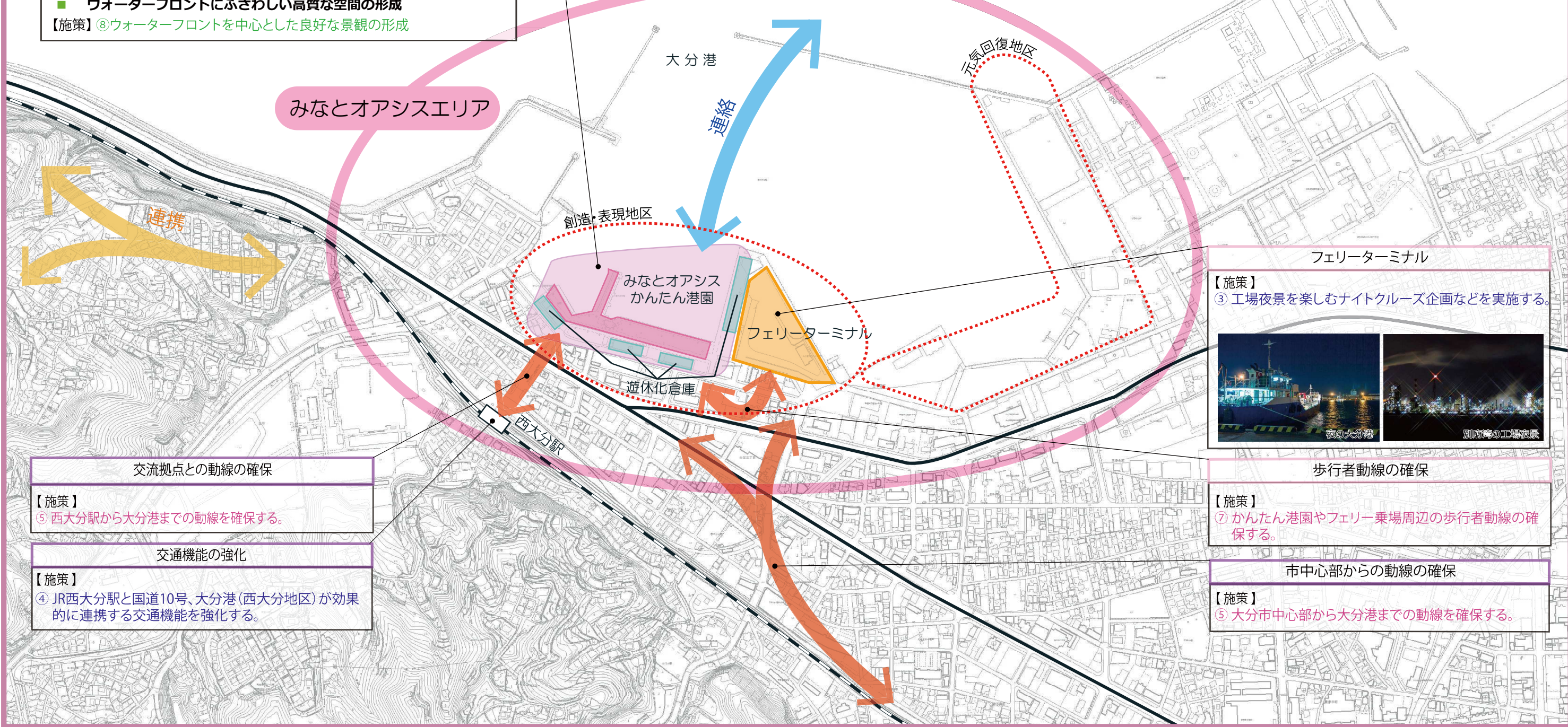
- ハード施策(既存資源の活用)
- ハード施策(新規取組み)

創造・表現地区

既存施設を活かしながら、仕組みや仕掛けを再構築して、創造的で個性のある親水性の高い景観を創出する。

元気回復地区

別府湾を一望できる視点場として、自由でゆったりとした時間を過ごすことができるような仕組みを構築するとともに、賑わい創出のためのオープンスペースの確保を図る。



みなとオアシスエリア

連携

連絡

元気回復地区

大分港

創造・表現地区

みなとオアシス
かんとん港園

フェリーターミナル

遊休化倉庫

西大分駅

フェリーターミナル

- 【施策】
 - ③工場夜景を楽しむナイトクルーズ企画などを実施する。



歩行者動線の確保

- 【施策】
 - ⑦かんとん港園やフェリー乗場周辺の歩行者動線の確保する。

市中心部からの動線の確保

- 【施策】
 - ⑤大分市中心部から大分港までの動線を確保する。

交流拠点との動線の確保

- 【施策】
 - ⑤西大分駅から大分港までの動線を確保する。

交通機能の強化

- 【施策】
 - ④JR西大分駅と国道10号、大分港(西大分地区)が効果的に連携する交通機能を強化する。